

別紙-3③-2

考查項目	工種	a	a'	b	b'	c	d																														
3.出来形及び出来ばえ II.品質	土工種 (河道開削工事)  ※河川内に堆積した土砂を撤去する「堆砂除去工事」は除く	<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。  <b>【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】</b> ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。																														
		<b>【評価対象項目】</b> <input type="checkbox"/> 1. 土及び岩の分類の境界が確認できる。 <input type="checkbox"/> 2. 施工中、滞水を生じないような排水状態を維持していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 建設発生土が設計図書または協議がなされた場所に処理されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 4. 伐開除根作業が設計図書に定められた条件を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 河川管理施設、許可工作物等、他の施設の機能に支障を与えることなく、適切に施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 掘削順序、方向または高さ等について、承諾を得た上で施工していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 軟岩掘削及び硬岩掘削において、浮石等が残っていないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 掘削工の施工中において、地山の挙動を監視（目視点検含む）していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 芝付け及び種子吹付等を設計図書に定められた条件で行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. 法面に有害な亀裂がない。 <input type="checkbox"/> 11. 上下流河床とのすり付けについて、適切に行っていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12. その他（理由） <input type="checkbox"/> 13. その他（理由）																																			
		●判断基準																																			
		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判断可能</th> <th rowspan="2">ばらつきで判断不可能</th> </tr> <tr> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">評価値</td> <td>90%以上</td> <td>a</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>a'</td> </tr> <tr> <td>75%以上 90%未満</td> <td>a'</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>b</td> </tr> <tr> <td>60%以上 75%未満</td> <td>b</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>b'</td> </tr> <tr> <td>60%未満</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>								ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能	50%以下	80%以下	80%を超える	評価値	90%以上	a	a'	b	a'	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'	60%未満	b'	c	c	c
		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能																																
		50%以下	80%以下	80%を超える																																	
評価値	90%以上	a	a'	b	a'																																
	75%以上 90%未満	a'	b	b'	b																																
	60%以上 75%未満	b	b'	c	b'																																
	60%未満	b'	c	c	c																																
		注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。																																			

①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。  
 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として比率（%）計算の値で評価する。  
 ③評価値（%）＝該当項目数（ ）／対象評価項目数（ ）  
 ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。